

基本調査票

本調査票は、貴事業所の基本的な概要について記載していただくものです。

本調査票の記入日： 令和 4 年 11 月 7 日

設置・運営主体	株式会社 SHUHARI		
設置主体	株式会社 SHUHARI		
経営主体	株式会社 SHUHARI		
事業所名 (施設名)	保育園元気キッズ 第二朝霞岡園	種別	認可保育所
所在地	〒 366-0833 埼玉県朝霞市岡2-10-10		
電話	048-450-6115		
FAX	048-450-6116		
Email	asaka2_hoiku@genki-kids.net		
URL	https://genki-kids.net/facilities/nurture/110		
施設長氏名	大河原 悠哉		
調査対応担当者	(所属、職名：)		
利用定員	75 名	開設年	平成 30 年 4 月 1 日

理念・基本方針

株式会社SHUHARI 運営方針・沿革

元気キッズの「豊かな心と体を育む保育」

～元気キッズはご家庭とともに子どもを中心とした子育てを全面的にサポートします～

元気キッズでは、「豊かな心と体を育む保育園」というテーマを持っています。

豊かな心とは何事にも楽しく望み、自分の意思と相手への思いやりを持った行動ができる心です。別の言葉で表すと、「主体性」です。

自主性は先生や親の指示がある前に、やるべきことをすること。

主体性は、指示がなくても自分で考え、適切な行動を選択し実行することです。

これから新しい時代へ進む子ども達にとって、この豊かな心（主体性）こそ大切に持ってもらいたいものと本気で考えるからです。

保育園は「子ども達が最高の笑顔」になる場所であるべきです。

その為には、2つ大事なことがあります。

1つは子ども達の発達段階をしっかり理解した保育。

子ども達1人1人のことを理解し、尊重し、適切な声かけや促しをすることで、子ども達はぐんぐん成長し主体性が育まれ、自己肯定感が高まることで、最高の笑顔が生まれます。

もう1つは、働く職員が最高の笑顔でいること。

元気キッズは、職員が長く勤められるように様々な取り組みをしており、「過去7年間（平成30年3月時点）新卒離職が0人という職員が定着する保育園」としてメディアでも取り上げられました。

職員が、自分たちの保育園に対して自信を持ち、日々の保育を楽しむことができる事＝最高の笑顔で子ども達に接する事ができます。

私たちは、子育てとは、お母さん、お父さん、子ども、そして保育園の共同作業だと考えています。 そのためには、最大限にご家庭の育児方針を反映させ、また、園内での様子をお伝えるために積極的に情報を共有し、お子様1人1人にあった保育を目指します。

元気キッズは、ご家庭とともに、子どもを中心とした子育てを全面的にサポートします。

保育理念・保育方針

元気キッズの保育理念 ～子どもたちの豊かな未来のための基礎力を育む～

●子ども達が豊かに「心」と「体」を育める保育

●ひとりひとりの心によりそった保育

●保護者が安心して預けられる安全な環境づくりに努める

●保護者や地域社会と力を合わせて子育て支援を行う

●一人ひとりが保育従事者としての自覚をもって、知識の習得と向上に努める

保育方針 ～子どもたちの発達段階に応じた適切な保育を実践～

●模範力・探求心

「模範力」「探求心」をいかした保育

●伝える力

おこらない・しからない「伝える力」

●経験体験豊

豊かな体験が心の成長、考える力の基礎を築く

「リトミック」「食育」「季節のお歌」「お製作」「お散歩」など通じて沢山の経験体験を

●家庭的

子ども達が1番初めに他人に預けられる場所であるため、家庭的で暖かい保育を

●全員保育

職員全員が園児1人1人のことを十分に理解し、協力して保育をする

●あいさつ

挨拶ができるようになる。まずは大人から

開所時間

(通所施設のみ)

7:00～19:00

【利用者の状況に関する事項】

○保育所の場合（通常保育）

	定員	利用児童数	クラス数	1クラスあたり 平均児童数	1クラスあたり 平均保育士数
0歳児	3	3	1		1
1歳児	6	6	1		2
2歳児	6	6	1		1
3歳児	20	19	1		3
4歳児	20	16	1		3
5歳児	20	18	1		2
計	75	68	6	—	—

(注) 1クラスあたり平均児童数は2クラス以上ある場合に記載。非常勤保育士等については常勤換算で計算。異年齢児クラスはその区分ごとに記載。

【職員の状況に関する事項】

○保育所の場合

常勤職員数		11人	
うち	保育士	10人	保健師・看護師 人
	栄養士・調理員	人	その他（事務員） 1人
非常勤職員数		9人（常勤換算	1人）
うち	保育士	4人（常勤換算	2人）
	保健師・看護師	人（常勤換算	人）
	栄養士・調理員	5人（常勤換算	3人）
	その他（	）人（常勤換算	人）
<p>（注）常勤換算計算式 非常勤職員：それぞれの週あたりの勤務延時間数の総数÷当該保育所の常勤職員が勤務すべき時間数。栄養士・調理員：調理業務を委託している場合には「委託」と記載。</p>			
（2）前年度採用・退職の状況	採用	常勤： 5人	非常勤： 1人
	退職	常勤： 0人	非常勤： 1人
（3）常勤職員（うち保育士・保健師・看護師）の平均年齢		歳（ 32.2 歳）	
（4）常勤職員（うち保育士・保健師・看護師）の平均在職年数		年（ 1.5 年）	
<p>（注）現在の保育所での在職年数。ただし、同一の運営主体（法人・自治体）内の児童福祉施設間の異動は通算可（公営の場合には保育主管課在職期間も通算可）。小数点以下第二位を四捨五入。</p>			

【本来事業に併設して行っている事業】

（保育所の場合）

事業名	実施の有無	利用料
乳児保育	○	—
延長保育	○	30分毎に250円 月額2000円（月額料を最大とする）
休日保育	×	—
障害児保育	○	—
一時保育	×	—
地域子育て支援センター	×	—
乳幼児健康支援一時預かり事業（病後児保育）	×	—
アレルギー等対応給食	○	—
その他（事業名： 居宅保育事業）	○	利用者による
<p>（注）実施事業には有無欄に○を付し、利用料を記載する。自主事業も含む。</p>		

【ボランティア等の受け入れに関する事項】

・令和 4 年度におけるボランティアの受け入れ数（延べ人数）

延べ100人 以上

・ボランティアの業務

- ・グリーンボードゴミ拾い
- ・行事の手伝い

【実習生の受け入れ】

・令和 4 年度における実習生の受け入れ数（実数）

社会福祉士 人

介護福祉士 人

その他 1人（学校の都合により中止）

【施設の状況に関する事項】

※耐火・耐震構造は新耐震設計基準（昭和56年）に基づいて記入。

○保育所の場合

(1) 建物面積 (保育所分)	395.53 m ²
	児童1人あたり 5.27 m ² (計算式: 建物延べ床面積合計÷定員)
(2) 園庭面積	130 m ²
	児童1人あたり 1.73 m ² (計算式: 園庭面積合計÷定員)
(3) 耐火・耐震構造	耐火 <input checked="" type="checkbox"/> 1. はい 2. いいえ
	耐震 <input checked="" type="checkbox"/> 1. はい 2. いいえ
(4) 建築(含大改築)年	平成 30年

【サービス利用者からの意見等の聴取について】

貴施設（事業所）において、提供しているサービスに対する利用者からの意見を聞くためにどのような取り組みをされていますか。具体的にご記入ください。

- ・管理アプリ（コドモン）を使って行事後などにアンケート調査。
- ・年度末にグーグルフォームにて利用者アンケートを実施。
- ・保護者ボランティア（誕生日参観や行事など）を募り、その際に直接話しを伺う。
- ・保護者会を開催し、意見や感想などを伺う。

【その他特記事項】

貴施設（事業所）の特徴的な取り組み等について具体的にご記入ください。

- ・ピラミーデ（ピラミッド・メソッド）保育を実施。子どもの主体性を育めるように、子どもが自ら遊びを選べるようにコーナー保育を展開している。
- ・インクルーシブ保育を行い、障害児や医療ケアが必要な子を積極的に受け入れしている。
- ・乳児担当制の導入
- ・プロジェクト方保育の実施し、子どもたちが遊びから学びを深める探求学習を行っている。
- ・人権を尊重し「丁寧に伝える保育」の実施。
- ・ありがとうブック（寄付絵本の購入金額を寄付）の取り組み実施
- ・グリーンバード（ゴミ拾いボランティア）の実施

【第三者評価の受審状況】

- ・受審回数（前回の受審時期）

_____ 0 _____ 回 （平成 _____ 年度）